

# 3月の野菜の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
キャベツ類	17,062	100	16,047	102	104	96	-	-	愛知、千葉、神奈川産中心の入荷で全体の約9割を占める。各産地とも低温と乾燥のため生育は遅れており、小玉傾向となっている。生育回復は産地によってばらつくが、生育遅れ分が3月にずれ込んで入荷してくる。全体の入荷量は前年並、価格は前年をやや上回る見込み。
はくさい	8,889	95	7,860	96	94	84	-	-	茨城、兵庫、群馬産中心の入荷となる。茨城は低温と乾燥のため巻きが緩く小玉傾向となっている。兵庫は2月に降雨があり肥大良好となっており、中旬から3月末までは市況を見ながら冷蔵物の出荷となる。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は高値だった前年をかなり下回る見込み。
だいこん	12,881	95	12,439	79	108	78	-	-	神奈川、千葉産中心で全体の約9割を占める。神奈川は2月の降雨で肥大も良好になっており、高値推移から前倒し出荷となっている。千葉は低温と乾燥による生育遅れも3月には回復し平年並みの入荷見込み。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。
トマト	6,167	98	5,725	322	124	410	1	0.0	熊本、栃木、愛知、茨城産中心の入荷となる。熊本は低温と曇天の影響により着色不良で小玉傾向となっている。栃木は生育遅れだが3月は平年並みに回復の見込み。愛知は着色不良と生育遅れ。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。
きゅうり	6,230	95	6,212	234	150	312	1	0.0	埼玉、群馬、千葉、宮崎、茨城産中心の入荷となる。埼玉は作付面積が減少しているが、低温による生育遅れは3月には回復の見込み。群馬は3月下旬から入荷ペースは上がってくる模様。全体の入荷量は前年よりやや下回るが、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。
ねぎ	4,285	100	4,555	285	102	265	17	0.4	千葉、埼玉、茨城産など関東もの中心の入荷となる。千葉は低温と乾燥のため生育遅れで肥大も今ひとつだが、気温が上がってくれば2Lサイズも今後若干増えてくる見込み。埼玉は1~2月は出荷ペースを抑えていたが、3月は増量してくる。全体の入荷量、価格とも前年並の見込み。
ほうれんそう	1,383	110	1,605	358	108	375	-	-	埼玉、群馬、千葉、茨城産など関東もの中心の入荷となる。各産地とも低温と乾燥のため生育は遅れている。昨年末から品薄高値の状態が続いているが、今後天候次第では急増の可能性もある。全体の入荷量、価格とも原発事故による出荷停止もあった前年をかなり上回る見込み。